

各事業所各位

高松協同病院 訪問リハビリテーション科
サービス提供スタッフ増員のお知らせ

高松協同病院 訪問リハビリテーション科
科長 作業療法士 辻本裕紀
電話 087-833-2416 (直通)
F A X 087-833-2880

拝啓

早春の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当事業所では平成 26 年度より訪問リハビリテーション科に兼任（半日）で言語聴覚士を配属してまいりました。これまで、言語聴覚士による訪問リハビリテーションサービスについてのご相談を含め、多くの利用者様を紹介していただきありがとうございました。在宅では、潜在的に言語聴覚士によるリハビリテーションサービスのニーズがあると強く感じた 1 年でした。

そのようなニーズにお応えすべく、平成 27 年 5 月 7 日から、訪問リハビリテーション科に専従で（1 日）勤務することとなりました。以下のような障害により不自由な生活を送られている利用者様を担当されていたら、ご相談させていただければと思います。

- ・嚥下障害、食事形態が不安（通所系サービスと在宅で食事形態が統一できていない等の理由も含む）
- ・（誤嚥性）肺炎を繰り返しており、生活レベルが徐々に低下している
- ・高次脳機能障害により生活に不自由を感じている
- ・失語症、構音障害等によりコミュニケーションに難渋している

また、これまでの関わりの中から、その一例を紹介させていただきます。

脳血管障害で嚥下障害となり約一年間、胃ろう管理となっていた利用者様の奥様から「口からご飯を食べてもらいたい」との依頼で言語聴覚士による訪問リハビリテーションを開始しました。他院と連携し、在宅での評価と嚥下造影検査を実施しつつ、段階的に食事形態を上げていった結果、約半年で普通食が 3 食摂取可能となりました。

言語聴覚士のサービス内容について、お時間がありましたら説明させていただきます。些細なことでもご相談していただければと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

敬具